



お問い合わせ先
海上保安庁海洋情報部航海情報課
課長補佐 田中貞徳
電話 03-3541-4510

平成20年8月26日
海上保安庁

国際的な電子海図の整備普及の促進 のための戦略会議開催 (海上保安制度創設60周年記念事業)

海上保安庁では、海上保安制度創設60周年を記念し、世界の航海用電子海図の整備普及の促進のため、国際水路機関（IHO）と連携して「国際水路機関戦略計画作業部会（ISPWG）」、「第11回世界電子海図データベース（WEND）委員会」及び「第4回電子海図表示システム関係者フォーラム（ESF）」を開催します。

なお、今回の会議は、海洋政策研究財団の海外交流基金の支援を受けて実施されるものです。

1. 開催日程

9月1日(月)～5日(金)

2. 場所

三田共用会議所講堂（1階）

所在地：東京都港区三田二丁目1番8号（別図参照）

電話：03-3455-7591

3. 出席関係国等

国際水路局（IHB）理事長 Alexandros Maratos（アレキサンドロス マラトス）、WEND 議長 Abri Kampfer（アブリ カンファ）、アルゼンチン共和国、アメリカ合衆国、英国、フランス共和国、オーストラリア連邦、中華人民共和国、大韓民国等 26ヶ国（予定）

4. 各会議の開催予定等

【国際水路機関戦略計画作業部会】

(1) 日時：9月1日

(2) 内容：今後の国際水路機関の進むべき方向性などについての検討を行う。

【第11回世界電子海図データベース委員会】

- (1) 日時：9月2日～9月5日午前（3日午後～4日午前を除く）
- (2) 内容：航海用電子海図を作製する世界各国の政府代表が出席し、今回は特に電子海図表示システムの船舶搭載義務化の動きを踏まえ、航海用電子海図の整備が遅れている関係国への支援策、及び今後の世界の航海用電子海図の発展普及について討議する。

【第4回電子海図表示システム関係者フォーラム】

- (1) 日時：9月3日午後～9月4日午前
- (2) 内容：上記各国政府代表と電子海図表示システム製造者及び航海用電子海図を利用する海運関係者が一同に会し、航海用電子海図の整備・流通・利用などの諸問題について総合的に討議する。

5. 取材

9月2日（火）午前9時30分から30分間、世界電子海図データベース委員会の模様が撮影取材可能ですので、希望される方は8月28日（木）午後5時までに、海上保安庁海洋情報部企画課監理係（03-3541-3686）までご連絡下さい。

三田共用会議所(港区三田二丁目1番8号)の地図

【別図】



(参考)

航海用電子海図：Electronic Navigational Charts (ENC)

船舶の安全で効率的な運航を支えるため、海図情報を電子化した海図。

国際水路機関：International Hydrographic Organization (IHO)

航海の安全及び海洋環境の保護を支援するために 1921 年に設立された政府間の諮問的、技術的機関。現在 80 か国が加盟。国際水路局 (IHB) はこの事務局である。

世界電子海図データベース委員会：World-wide Electronic Navigational Chart Database (WEND) Committee

IHO の委員会の一つで、全世界にわたる共通した ENC の開発と提供体制を設けることを目的とする委員会。

電子海図表示システム：Electronic Chart Display and Information System：(ECDIS)

ENC を表示するシステムのこと。従来の紙海図の情報に加えて、画面上に自船等の位置や速力、針路などの情報を表示することができ、また浅瀬など危険海域に近づいたときに警報を発することができる。

電子海図表示システム関係者フォーラム：ECDIS Stakeholders' Forums (ESF)

ENC を作製する側である国際水路機関関係者及び各国水路機関関係者と、ENC の利用者である海運会社や ECDIS 製造者が出席し、更なる ECDIS 普及に向けての意見交換や情報共有等を行うフォーラム。

国際水路機関戦略計画作業部会：IHO Strategic Plan Working Group (ISPWG)

新たな IHO 戦略計画を策定するために設けられた作業部会。

▼国際水路機関組織図（抜粋）

